

全産連

関係者の支援に感謝

新年賀詞交歓会を開催

(公社)全国産業資源循環連合会(永井良一会長)は1月18日、東京都内で新年賀詞交歓

「残念だ」と述べ、参加者に対して「後任者となり、多くの方に支援してもらった。感謝したい」と伝えた。組織名称の変更につ



永井良一会長

いては、「二昨年の『資源循環を促進するための産業廃棄物処理産業の振興に関する法律案

(仮称)大綱」とあわせて業界の決意を示すものだ」と説明した。また、産業・資源循環議員連盟の動きとして、人材育成と再生品利用の促進を検討する「資源循環促進プロジェクトチーム」が発足したことを紹介した。

来賓としてあいさつをしたあきもと司環境副大臣は廃プラスチック類の問題について触れ、「日本国内で循環を図らなければいけないという状況になっている中で、排出者の理解はまだ足りない。産業廃棄物処理業界に主役となってもらい、動脈・静脈がしっかりと機能する社会を築きたい」と述べた。